

LAPSS

地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム
(Local Action Plan Supporting System)

操作勉強会

2023年 2月
株式会社 野村総合研究所

勉強会に関する注意事項

- 本勉強会の資料は、参加登録いただいた御担当者様宛にお送りしたメールにて事前共有しております。必要に応じてお手元のPCにも資料をご用意の上、御参加ください。
- なお、本勉強会は2021年5月に実施したものと同様の内容となっており、その際の資料及び録画は、環境省HPにて公開されておりますので適宜ご活用ください。
 - https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/shien.html
- 本勉強会の最後に、参加者の皆様からの御質問をお受けする質疑応答の時間を設けております。ご質問がある場合は、配信画面内にある「Q&A」欄に質問内容を入力の上、送信してください。お寄せいただいたご質問の中から、事務局より適宜ご回答いたします。なお、当日の進行状況等の理由により、すべてのご質問にはお答えできない可能性がありますので、予めご了承ください。

本勉強会の趣旨説明

- 環境省では、地方公共団体実行計画（事務事業編）における温室効果ガス総排出量の算定・管理の支援等を目的とした地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム「LAPSS（ラップス）」を開発しています。
- 今後の LAPSS のさらなる積極的な活用促進を図ることを目的として、これまでに LAPSSに御登録いただいている地方公共団体、今後LAPSSの本格利用を開始する地方公共団体の職員の皆様を対象に、LAPSS の機能紹介や簡易操作説明を実施する勉強会を開催しております。
- 本勉強会の最後には質疑・応答の時間も設けておりますので、LAPSSを使用している中でのご悩み・ご要望、今後の利用開始に向けたご質問等をお寄せいただけますと幸いです。
- なお本勉強会は、環境省地域政策課から調査を受託している野村総合研究所が実施いたします。

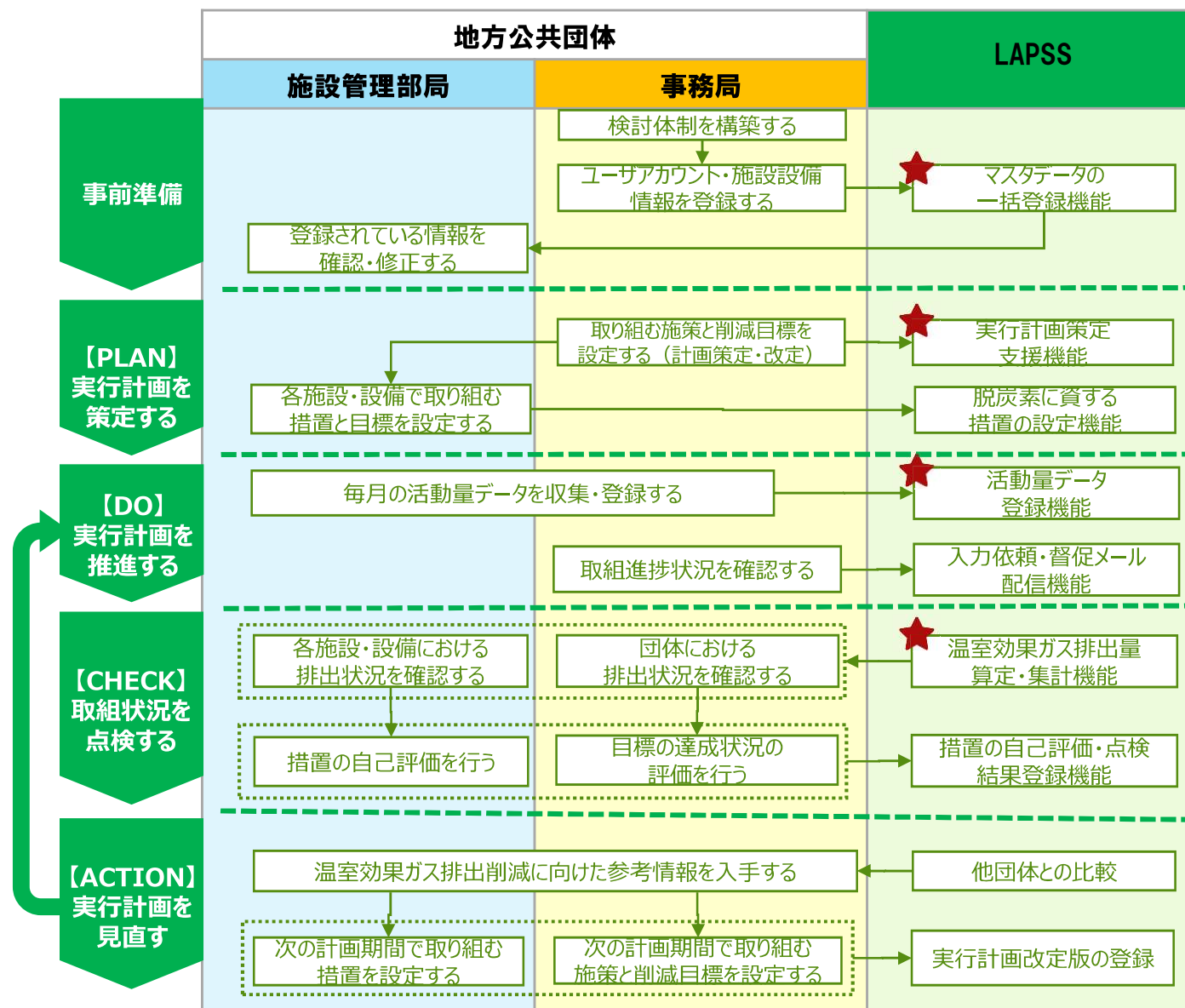
アジェンダ

- 1. 地方公共団体実行計画策定・管理等システム（LAPSS）
機能のご紹介**
- 2. 地方公共団体実行計画策定・管理等システム（LAPSS）
の簡易操作説明**
- 3. 質疑・応答**

LAPSS

地方公共団体実行計画策定・管理等システム (LAPSS) 機能のご紹介

実行計画の策定・運用に係る業務とLAPSS機能



- 事務局：各地方公共団体において実行計画を所管する部局
- 施設管理局：主にLAPSSへのデータ入力を担当する部局

LAPSSの機能一覧（2023年2月時点）

★：利用率の高い機能

★ マスタデータの一括登録機能	✓ 部局/課室/施設情報や施設の過去活動量データを専用Excelツール(VBA)を使用して一括登録
★ 実行計画策定支援機能	✓ 策定に資する情報をフォーマットに沿って入力 ✓ 登録された情報は帳票として出力して活用も可能
脱炭素に資する措置の設定機能	✓ 脱炭素に資する措置を、施設・設備ごとに設定 →措置分類、削減目標、導入費用等を管理
★ 活動量データ登録機能	✓ 施設・設備の活動項目について、施設管理者が毎月の活動量データ（実績値）を登録 ※マスタデータ同様、実績値の一括登録も可能
他団体比較機能	✓ 他団体と削減量(原単位の前年度比)を比較し、削減効果の高い団体の措置を参照可能
★ 排出量算定・集計機能	✓ 排出量の推移・内訳について条件を組み合わせた集計が可能 ✓ 施設・設備の排出量データを帳票として出力して活用も可能 ✓ 省エネ法等の関連法制度の温室効果ガス総排出量の算定が可能
措置の自己評価・点検結果登録機能	✓ 各施設・設備の措置について、当年度の取組状況を点検し、自己評価を実施
入力依頼・督促メール配信機能	✓ 活動量データの入力依頼メールや督促メールを自動配信
掲示板閲覧・投稿機能	✓ 他団体の事務局との情報交換を目的とした団体間共通掲示板や、団体内の情報共有を目的とした団体内掲示板機能を利用可能。

LAPSSの機能概要

★ 1. 【事前準備】マスタデータの一括登録機能

事務局

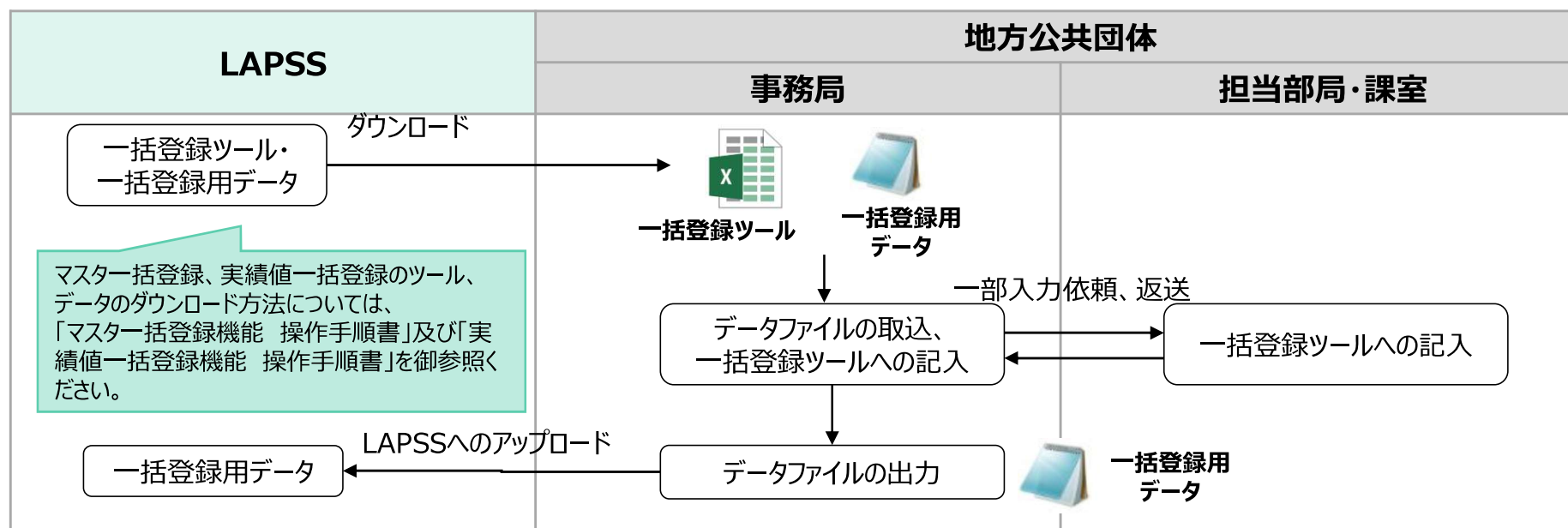
◆ LAPSS利用開始団体における課題



マスタデータ（部局・課室、施設・設備情報）や施設・設備の過去実績値の初期登録、LAPSSへのデータ移行に手間がかかる

LAPSSに掲載されている専用Excelツール(VBA)を使用することで、**マスターデータ、実績値を一括で登録**することが可能です

マスター一括登録、実績値一括登録機能利用におけるワークフロー



★ 2. 【PLAN】実行計画基礎情報登録機能

事務局

◆ 地方公共団体実行計画（事務事業編）の策定における課題



職員不足により、実行計画の策定に関する業務に十分な時間を割くことができない/業務負荷軽減のために計画の雛型が欲しい

実行計画基礎情報登録機能を活用すれば、フォーマットに沿って入力するだけで実行計画に関する**情報が登録可能**です。登録された情報は**帳票として出力**することもできます。

実行計画基礎情報 登録

基本情報

必須な項目を入力してください。

実行計画名 **必須** 実行計画名を入力

策定・改定年月 **必須** 年を選択 年 月を選択 月

計画期間 **必須** 年を選択 年 月を選択 月 ~ 年を選択 年 月を選択 月

最終改定年度 **任意** 例) 2017 年度 (西暦)

基準年度 **必須** 例) 2017 年度 (西暦)

基準年度温室効果ガス排出量 **必須** 例) 1000 t-CO2

目標年度 **必須** 例) 2017 年度 (西暦)

目標年度温室効果ガス排出量 **必須** 例) 1000 t-CO2

関連情報

基本的事項

目的 **任意**

対象とする範囲 **任意**

計画名称、計画期間、基準/目標年度、目標年度温室効果ガス排出量等を登録することができます。

目的や温室効果ガスの排出状況等、実行計画の関連情報の登録も可能です。

フォーマットに沿って必要事項を入力した後、登録内容は帳票出力することができるため、**実行計画の策定に係る負担を軽減**できます。

3. 【PLAN】脱炭素に資する措置の設定機能

事務局

施設管理部局

◆ 脱炭素に資する措置の検討、実施における課題



施設管理部局の排出量を管理しているものの、温室効果ガスの排出削減のために取り組む措置については管理できていない、こういった措置が検討されるのかがわからない

管理している施設・設備において、温室効果ガスの排出削減のために取り組む**措置の内容が登録可能**です。
施設ごとの**措置設定内容はCSVファイルとして出力**することもできます。

事務局

施設管理部局

◆ 活動量データの管理における課題



報告された活動量データの管理や精査に手間がかかる

さらに、活動量データの一括登録機能を活用すれば、専用Excelツール(VBA)から施設の活動量データを一括で登録することが可能です。

地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム

団体名: システム管理用
▲ 下水道部 下水道第二課テスト デストユーザ
ログアウト

Home

▼ 実績入力・進捗状況

月次実績の入力・進捗を確認する

月次進捗状況を確認する

▶ 集計・比較

▶ 指定点検結果入力

▶ 実行計画・損害認定

▶ お知らせ・アンケート等

▶ マスク設定

▶ ファイル入出力結果

1/ スクロール変更

進捗が不明な方はこちら
(進捗管理画面・問い合わせ先)

月別実績値 入力

入力対象月を選択します。

年度 2020

対象施設名 test

入力期間

5

▼

月

選択

<注意> 前月値（前年度値）と比較し、大幅な増減がある場合は、「コメント」欄の入力が必要です。内容を確認し、コメント欄に増減の理由を記入してください。

		5月		前月（4月）				
項目分類	項目名	単位	前年度値	当年度値	金額（円）	コメント	前年度値	金額（円）
燃料の使用（液体燃料）	ガソリン（揮発油）	L	-					
燃料の使用（液体燃料）	ガソリン（自動車用）	L	-					
燃料の使用（液体燃料）	ガソリン（自動車以外での使用）	L	-					

※ 以下の燃料費

燃料の使用（液体燃料）（LPG）

燃料の使用（液体燃料）（ディーゼル）

燃料の使用（液体燃料）（重油）

一時保存

確定

入力対象月の活動量を「当年度値」の欄に入力してください。

入力を内容を一時保存する場合は「一時保存」ボタンをクリックして下さい。

入力を終わる場合は、「確定」ボタンをクリックして下さい。

LAPSSの機能概要

5. 【DO】入力依頼・督促メール配信機能

事務局

◆ 活動量データの収集における課題



入力依頼、督促など施設管理者からの活動量データの収集業務に
手間がかかる

期限までに入力されていない施設管理部局に対しては**入力依頼メール**や**督促メール**を自動配信することができます。

実施依頼メール 設定

通知 必須 ☐ ON ☒ OFF

入力対象月 必須 ☒ 4月 ☒ 5月 ☒ 6月 ☒ 7月 ☒ 8月 ☒ 9月 ☒ 10月 ☒ 11月 ☒ 12月 ☒ 1月 ☒ 2月 ☒ 3月

入力期間 必須 翌月 日 ~ 日

送信頻度 必須 期限日以降 日間隔

件名（依頼） 必須 実績入力をお願い【依頼】

本文（依頼） 必須 ○○市 地域づくり課 各位
前月の実績入力をお願いします。

件名（督促） 必須 実績入力をお願い【再送】

本文（督促） 必須 ○○市 地域づくり課 各位
前月の実績入力時期を過ぎておりますのでご対応をお願いします。

登録

施設毎の活動量データが期限までに
入力されていない施設管理部局に対して、
入力督促メールが自動で配信されるため、
管理業務の工数を大幅に削減できま
す。

★ 6. 【CHECK】排出量算定・集計機能

事務局

施設管理部局

◆ 排出量の算定・集計における課題



温室効果ガス排出量の算定・集計に手間がかかる
電気事業者等の排出係数が毎年変わるため、管理が手間

条件（集計範囲、温室効果ガスの種類、集計方法）を組み合わせた集計出力が可能であり、**排出量の推移・内訳を見える化**することができます。

排出係数は**LAPSSが標準装備**しており、**更新作業は不要**です。



排出量の推移、内訳（構成比率）を
グラフ表示し、分析を容易に行うことができ、
集計に掛かる工数を大幅に削減できます。

排出量の算定に必要な**排出係数**は
LAPSSが標準装備しています。
毎年の排出係数の更新は必要ありません。

7. 【CHECK】関連制度報告に向けた排出量算定機能

事務局

◆ 関連制度の排出量算定における課題



省エネ法・温対法など、関連する法制度の温室効果ガス算定に係る作業負荷が大きい

省エネ法・温対法報告などに応じた排出量の算定が可能です。

関連制度別排出量算定

対象制度 必須 地方公共団体実行計画（事務事業編）

対象年度 必須 2018 年度

温室効果ガス 必須 ☒ 総排出量 ☐ CO2 ☐ CH4 ☐ N2O ☐ HFC ☐ PFC ☐ SF6 ☐ NF3

表示

このデータをCSVでダウンロード

施設分類（大分類）	施設名	温室効果ガス排出量（t-CO2）											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市民文化事業施設	〇〇区民ホール	252	246.4	242.48	245.56	246.64	279.72	282.8	283.08	283.36	282.8	-	-
社会教育事業施設	〇〇環境未来館	943.6	989.13	912.26	909.68	952.88	924.06	904.39	938.32	999.75	-	-	6,474.07

「事務事業編」のほか、「省エネ法」、「温対法（算定・報告・公表制度）」等を指定可能

関連制度で必要となる温室効果ガス排出量を算定できます。
これにより類似する法制度の排出量算定の工数が大幅に削減できます。

8. 【CHECK】措置の自己評価・点検結果登録機能

事務局

施設管理部局

◆ 措置の自己評価・点検における課題



温室効果ガス削減措置を設定しているものの、評価や点検の管理ができていない

実行計画策定時に設定した各施設設備の措置について、**年度ごとに取組状況の点検と自己評価**を行うことができます。

措置点検結果の入力

各措置の点検（確認と見直し）を行い、点検完了コメントを入力して登録してください。

実行計画 千代田区温室効果ガス削減に向けた第1次実行計画

点検年度 2018

施設名 千代田リサイクルセンター

No.	措置分類	措置	自己評価 必須	
1	温室効果ガスの排出の抑制等に資する設備の使用 方法 照明設備	照明を利用していない場所及び時間帯におけるこまめな消灯	3	編集
2	温室効果ガスの排出の抑制等に資する設備の選 択 照明設備	LED（発光ダイオード）照明への更新	4	編集

総合評価 必須 照明設備のこまめな消灯については改善を要する。

点検完了日 必須 2019/02/13

点検実施者 必須 飯田 三郎

点検完了 ☒

一覧に戻る 登録

措置ごとの自己評価と、総合評価を登録することができます。

9. 【CHECK】他団体比較機能

事務局

施設管理部局

◆ 排出量削減措置の立案における課題



他団体で実施されている有効な措置の事例を参考にしたい

他団体と削減量(原単位の対前年度比)を比較し、**削減効果の高い団体の措置を参照**することができます。

集計年度 2018 年度

比較対象団体 都道府県 47 項目選択中

団体区分 10 項目選択中

☐ さらに団体を絞り込む 団体を選択

温室効果ガス ☒ 総排出量 ☐ CO2 ☐ CH4 ☐ N2O ☐ HFC ☐ PFC ☐ SF6 ☐ NF3

集計

比較対象とする他団体を、都道府県及び団体区分で指定することができます。
特定の団体を指定することもできます。

大分類	中分類	自団体		他団体				ばらつき	標準偏差	ばらつき
		原単位 (t-CO2/m2)	原単位の対前年度比 (%)	平均	原単位 (t-CO2/m2)	原単位の対前年度比 (%)	平均			
市民文化施設	集会施設	0.0188	82.986	0.0303	0.01	0.021	92.79408	75.405	8.6	

他団体の削減状況（原単位における前年度比）と比較し、他団体の取組みを参照することができます。
これにより、**自団体の取組みの振り返りや措置の立案に活用**できます。

- ◆ 毎年利用団体の御担当者様を対象に実施しているLAPSS利用満足度調査の結果を踏まえ、毎年度機能のアップデートを行っております。
- ◆ これまでに説明した主要機能に加え、**2022年3月より**下記機能が搭載されました。

事務局

部局/課室/施設
別排出量
集計比較機能

- ✓ 排出量算定・集計機能において、**団体内の部局/課室/施設別の排出量および昨年度からの削減率を一覧表示し、比較**することが可能になります。
 - ※削減率の大きい順に部局/課室/施設が表示されるため、事務局御担当者様は順調に削減が進んでいる部局/課室/施設（または、そうでない）を把握することができます。
 - ※施設別の表示の際には、各施設での取組措置も確認することができます。

事務局

施設管理部局

排出量削減目標
管理及び
進捗管理機能

- ✓ 団体全体での排出量削減目標に加え、**団体内部局/課室/施設別の削減目標（削減排出量、前年度比削減率）を入力・管理**することが可能となります。
- ✓ 年度ごとに、部局/課室/施設単位で設定した目標に対する進捗管理（5段階評価及びコメント）を行うことができます。

部局/課室/施設別排出量集計比較機能

事務局

◆ 団体内施設別集計比較画面

Home

- > 実績入力・進捗状況
- > 集計・比較
 - 団体内の排出量を集計する (月次)
 - 団体内の排出量を集計する (年度別)
 - 団体内の削減量を比較する
 - 他団体と削減量を比較する
 - 関連制度別に集計する
- > 措置点検結果入力
- > 実行計画・措置設定
- > お知らせ・アンケート等
- > 施行状況調査
- > マスタ設定
- > ファイル入出力結果
- > 管理者機能
 - 事務局情報を設定する
 - パスワード変更
 - 操作でお困りの方はこちら (操作手順書、問い合わせ先等)

団体内 施設別 年間削減量比較

集計年度: 2021 年度
温室効果ガス: 総排出量 (t-CO2)
集計方法: 施設分類別
大分類: スポーツ・レクリエーション系施設
中分類: 観光・レクリエーション施設

「措置・点検」ボタンをクリックすると、施設ごとに取り組んでいる措置情報と点検情報を表示する「措置点検結果の入力」画面へと遷移

前年度比削減率が大きい順での表示

施設別の集計比較 (同様に部局別、課室別も可能)

施設名	部局名	課室	総排出量 (t-CO2)	延べ床面積 (m2)	概算値	原単位 (t-CO2/m2)	原単位の対前年度比 (%)	
海洋館	建設部	港湾課	8,442,868.211	1,660.11	-	5,085.72818	15,417,441.01	措置・点検
展望塔	建設部	港湾課	8,121,112.403	2,344	-	3,464.6384	23,552,636.16	措置・点検
中央センター	建設部	港湾課	7,155,844.981	1,502.2	-	4,763.57674	62,356,006.491	措置・点検
海洋公園	建設部	港湾課	8,764,624.018	300	-	29,215.41339	123,405,414.924	措置・点検
防波堤	建設部	港湾課	9,086,379.826	300	-	30,287.93275	172,107,509.58	措置・点検
国際キャンプ場	産業部	農政課	7,477,600.788	339.48	-	22,026.63128	176,394,037.581	措置・点検
交流広場	産業部	農政課	7,799,356.596	599.56	-	13,008.4672	211,359,865.949	措置・点検

このデータをダウンロード

排出量削減目標管理及び進捗管理機能

事務局

施設管理部局

◆ 部局別削減目標設定画面

Home

- 実証入力・進捗状況
- 集計・比較
- 措置点検結果入力
- 実行計画・措置設定
- 実行計画を設定・参照する
- 温室効果ガス削減措置を設定する
- 部局の削減目標を設定する
- 課室の削減目標を設定する
- 施設の削減目標を設定する
- お知らせ・アンケート等
- 施行状況調査
- マスタ設定
- ファイル入出力結果
- 管理者機能
- パスワード変更
- 操作でお困りの方はこちら
(操作手順書、問い合わせ先等)

部局 削減目標一覧

Q 検索条件を閉じる

年度 **必須**
2021

部局名
部局名を入力

☐ 削減目標未設定のみ

検索

1/2ページ (全12件)

部局	削減目標 (A) (t-CO2)	前年度排出量合計 (B) (t-CO2)	削減率 (A)/(B)×100 (%)	課室の削減目標 合計 (t-CO2)	削減目標設定済みの課 室数	
保健福祉部	14	192.25	7.3	14	5/5	目標設定
市民生活部	20	234.32	8.5	20.535	1/4	目標設定
建設部	50	320.86	15.6	50	3/3	目標設定
教育委員会	12	96.38	12.5	12.14	5/6	目標設定
水道部	13	561.27	2.3	13.16	3/3	目標設定
産業部	11	264.43	4.2	11	3/3	目標設定

部局別の排出量削減目標（t-CO₂）を入力することで、前年度比削減率を算定
※前年度排出量がLAPSSに登録済の場合
※部局傘下の課室単位で削減目標が設定されている場合はその目標合計値も表示

排出量削減目標管理及び進捗管理機能

事務局

施設管理部局

◆ 部局別削減目標進捗確認画面

削減目標達成状況の評価

削減目標達成状況の評価を行い、評価コメントを入力して登録してください。

点検年度	部局名	前年度排出量合計(A)(t-CO ₂)	当年度排出量合計(B)(t-CO ₂)	削減量(A)-(B)(t-CO ₂)	削減目標(t-CO ₂)	目標達成率(%)
2021	保健福祉部	192.25	172.25	20	14	142.9

当該年度の排出削減量に係る設定目標値および実績値が表示

自己評価 ? 5: 計画以上に削減した。

総合評価 総合評価を入力

点検完了日 2022/01/26

点検実施者 点検実施者を入力

点検完了 ☐

自己評価は以下から5段階で選択
 1: 削減目標を変更した。(対象外)
 2: 未実施
 3: 着手したが計画どおり削減できていない。
 4: 計画どおりに削減した。
 5: 計画以上に削減した。

パスワード変更

操作でお困りの方はこちら
 (操作手順書、問い合わせ先等)

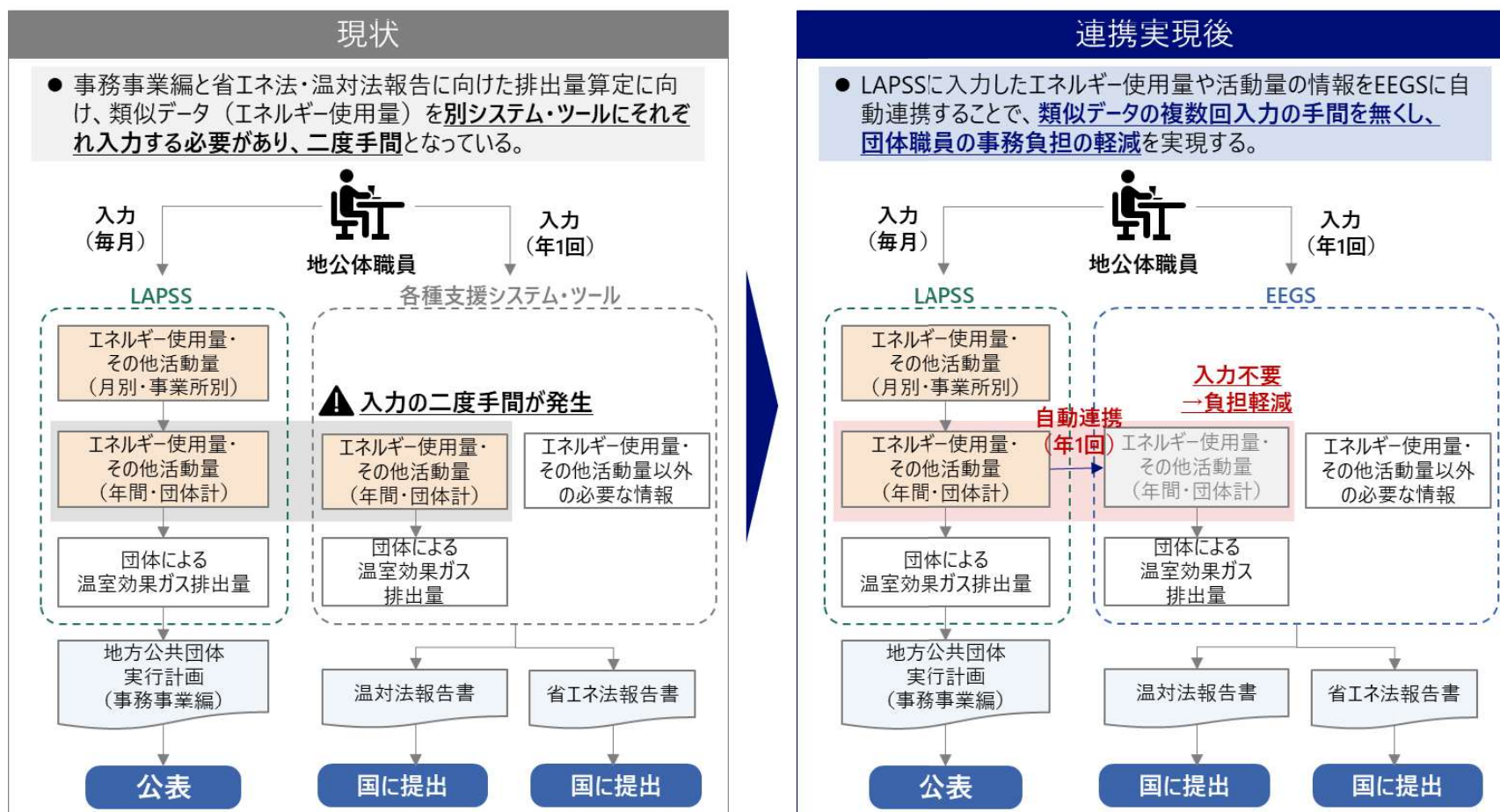
一覧に戻る 登録

New!

今後の新規追加予定機能

- ◆ LAPSSは、省エネ法・温対法・フロン法の同時報告、及び、温室効果ガス排出に関する情報の統合管理を可能とする新システム「**省エネ法・温対法・フロン法電子報告システム（EEGS）**」（令和4年5月より稼働）との**データ連携機能**を搭載予定です。
- ◆ 地方公共団体が省エネ法・温対法の報告を行う場合は、**LAPSSに入力したエネルギー使用量や活動量の情報をEEGSに自動連携することで、類似データの重複入力を避け、団体職員の報告に係る事務負担の軽減**を実現します。

LAPSSとEEGSの連携イメージ（仮）



- ◆ 現在LAPSSは、地方公共団体実行計画（事務事業編）における温室効果ガス総排出量の算定・管理の支援等を主な目的としていますが、**令和5年度から区域施策編にも対応**予定です。

区域施策編について搭載予定の機能（仮）

実行計画策定
支援機能

- ✓ 策定に資する情報をフォーマットに沿って入力
- ✓ 登録された情報は帳票として出力して活用

地域脱炭素化促進事
業に関する事項

- ✓ 促進事業の目標、促進区域の類型・ゾーニング情報、再エネ活用のため促進区域において整備する施設、地域の脱炭素化のための取組等の設定・管理

脱炭素に資する対策・
施策の設定支援機能

- ✓ 脱炭素に資する対策・施策の設定のための参考情報を提供
- ✓ 設定した対策・施策の管理も可能

排出量データ
管理・集計機能

- ✓ 年度単位、部門・分野ごとでの排出量データ（推計値）や吸収量を登録し管理
- ✓ 排出量の推移・内訳を自動集計しグラフ化

LAPSS

地方公共団体実行計画策定・管理等システム (LAPSS) 簡易操作説明

※本日の操作勉強会では**LAPSSの画面を投影しながら、実際に機能活用に向けた操作をご説明**いたします。
※本日ご紹介した操作概要については、「LAPSSユーザズガイドv2.2」にも掲載しておりますので、あわせてご確認ください。

LAPSSの機能一覧（2023年2月時点）

★：利用率の高い機能

再掲

★ マスタデータの一括登録機能	✓ 部局/課室/施設情報や施設の過去活動量データを専用Excelツール(VBA)を使用して一括登録
★ 実行計画策定支援機能	✓ 策定に資する情報をフォーマットに沿って入力 ✓ 登録された情報は帳票として出力して活用も可能
脱炭素に資する措置の設定機能	✓ 脱炭素に資する措置を、施設・設備ごとに設定 →措置分類、削減目標、導入費用等を管理
★ 活動量データ登録機能	✓ 施設・設備の活動項目について、施設管理者が毎月の活動量データ（実績値）を登録 ※マスタデータ同様、実績値の一括登録も可能
他団体比較機能	✓ 他団体と削減量(原単位の対前年度比)を比較し、削減効果の高い団体の措置を参照可能
★ 排出量算定・集計機能	✓ 排出量の推移・内訳について条件を組み合わせた集計が可能 ✓ 施設・設備の排出量データを帳票として出力して活用も可能 ✓ 省エネ法等の関連法制度の温室効果ガス総排出量の算定が可能
措置の自己評価・点検結果登録機能	✓ 各施設・設備の措置について、当年度の取組状況を点検し、自己評価を実施
入力依頼・督促メール配信機能	✓ 活動量データの入力依頼メールや督促メールを自動配信
掲示板閲覧・投稿機能	✓ 他団体の事務局との情報交換を目的とした団体間共通掲示板や、団体内の情報共有を目的とした団体内掲示板機能を利用可能。

LAPSS

質疑・応答

Q&A

問い合わせ窓口に多く寄せられる質問、前回までの操作勉強会で出た質問をとりまとめています。

● LAPSSへのログイン

Q：LAPSSにアクセスした際、「このサイトは安全ではありません」というセキュリティに関するエラーが表示される。

A：暗号化通信に必要な証明書がパソコンのブラウザにインストールされていない場合、このようなエラーが表示されることがあります。システムへの通信は暗号化（https通信されており、あらかじめパソコンのブラウザに証明書をインストールしておく必要があります。インストールする証明書および手順 に関して、貴団体の情報システム部門にお問い合わせください。

Q：新規に追加されたユーザーアカウントでLAPSSへ接続する際のID、PWは当初のものと一緒になりますか？

A：アカウントごとに固有のID（メールアドレスを利用）、PWを発行いたします。なお、同一メールアドレスを複数アカウントに利用することはできませんので、ご注意ください。

Q：パスワードの設定、再設定を行ったが、入力したメールアドレスにメールが送られない。

A：サーバーの状態によって、メールの受信にお時間を要する場合があります。また、団体のセキュリティ設定によりメールが受信できない場合もありますので、メールの受信設定等をご確認ください。また、システムに登録したメールアドレスに誤りがある可能性もあるため、改めてシステムに登録したメールアドレスに誤りがないかご確認ください。

Q：ユーザーアカウント情報、施設・設備情報を変更したい。

A：（ユーザーアカウント情報）「マスタ設定」の「ユーザーアカウントを設定する」画面から、変更したいアカウントの「編集・削除」ボタンをクリックして下さい。必要に応じて内容を更新し、「更新」ボタンをクリックして下さい。

（施設・設備情報）「マスタ設定」の「施設・設備を設定する」画面から、変更したい施設・設備の「設定・削除」ボタンをクリックし、さらに「変更・削除」をクリックして下さい。必要に応じて内容を更新し、「更新」ボタンをクリックして下さい。

Q&A

● 活動量の入力

Q：施設分類別の活動量入力項目を新規登録、削除したい。

A：トップページから「マスタ設定」>「既定の入力項目を設定する」より、施設分類別の活動量入力項目を新規登録、削除することができます。

Q：活動量入力項目を、施設ごとに設定することは可能か。

A：施設分類別にご設定（「マスタ設定」>「規定の入力項目を設定する」）いただいた後、施設の設定（「マスタ設定」>「施設・設備を設定する」）から、施設ごとに不要な入力項目を「未使用」としてご設定いただけます。

Q：マスタ設定入力の際、地公体独自の項目を自由記入することはできるか。

A：現在は独自の項目を自由に記入することはできませんが、次年度以降の機能改修の際に、自由記入欄を新設することを検討しております。

Q：電力会社のメニュー名が複数あるが、どの項目を選択すればよいのかわからない。

A：事務事業編における温室効果ガス排出量算定にのみ本システムを利用している場合、該当する電力会社のいずれのメニューを設定いただいても問題ありません。なお、電力会社のメニュー名については、貴団体にて電力会社との契約内容をご確認頂く必要があります。

Q：活動量データ（月次実績）の入力を行いたいが、画面に「該当データが存在しない」と表示される

A：活動量データを登録するためには事前に活動項目を施設分類毎に登録する必要があります。活動項目の登録は事務局権限のユーザでトップページから「マスタ設定」>「既定の入力項目を設定する」より登録できます。

Q&A

● 活動量の入力（続）

Q：実績値を一括登録したいが、各施設のデータを1ファイルに集約しなくてはならないか。

A：活動量データを登録する際には、必ずLAPSSの画面からダウンロードいただいたファイルをご利用いただく必要があるため、お手をかけし恐縮ですが、各施設からのファイルを1ファイルにご集約ください。

Q：かんたん算定シートや一括機能実装前の環境省指定のデータ取り込み様式でLAPSS上に実績値を一括登録することは可能か。

A：活動量データを一括登録する際には、必ずLAPSSの画面からダウンロードいただいたファイルをご利用いただく必要があるため、データを加工していただく必要がございます。

Q：入力したデータについて、入力ミスがないか確認したいが、データの出力方法はあるか。

A：電力会社のメニュー名については、貴団体に電力会社との契約内容をご確認頂く必要があります。なお、再生可能エネルギーに由来する電力契約でない場合は、名称に「残差」が含まれるメニューを選択頂くことになります。

Q&A

● 集計結果の分析・出力

Q：集計結果のグラフや表をそのままコピーして報告書などに貼り付けることは可能か。

A：表の出力形式はCSV形式ですが、「団体内の排出量を集計する（月次／年度別）」ページで表示されるグラフや表の上で右クリックし、「名前をつけて画像を保存」を選択するとpng形式で保存することができます。

Q：施設を登録したが、その施設が廃止された場合の操作方法是。

A：「マスタ設定」>「施設・設備を設定する」から廃止したい施設をご選択いただき、画面右側の「設定・編集ボタン」>「変更」を選択すると開く「施設情報 変更・削除」ページの「制度対象期間」の廃止年度欄をご記入ください。

Q：排出量データの集計ページにて、担当部局別かつ項目分類別に集計することは可能か。

A：現状では、LAPSS上で担当部局別かつ項目分類別に集計する機能は実装しておりません。担当部局別かつ項目分類別に集計されたい場合には、CSV形式で結果をダウンロードしていただいたうえで、Excel上での操作をお願い致します。

Q：年度途中で施設が移管され、施設情報から施設所管課室の情報を変更した場合、集計等に影響する可能性はあるか。

A：施設のマスタ設定で施設管理課室を変更すると、過去の排出量分も含めて移管先部署の排出として記録されます。過去排出分は移管前部署の排出として管理されたい場合には、該当施設をLAPSS上で廃止登録（「施設情報 変更・削除」ページの「制度対象期間」の廃止年度を追加）し、移管後の施設は移管先部署が所管する新施設としてご登録ください。

Q：他団体の情報を確認できるとのことだが、自団体で各施設ごとに公開範囲を定めることはできるか。

A：LAPSSは地公体の取組みのノウハウ共有のためにも活用していただきたいと考えているため、現状では公開範囲を制限する機能は設けておりません。

Q&A

● その他

Q：団体内掲示板はファイル添付は可能か。可能な場合、添付可能な最大データサイズは。

A：可能です。ファイル数は5件まで、合計10MBまで添付いただくことが可能です。

Q：実際の利用開始が登録年度の翌年になっても問題ないか。

A：作業負荷軽減の観点からも登録後できるだけ早く利用を開始していただくことが望ましいですが、利用開始が遅れることで再登録申請や機能制限等の問題が発生することはありません。

Q：施設管理部局へ説明する際に利用できる資料はあるか。

A：環境省のウェブサイトにて、LAPSS操作勉強会の録画・資料を掲載しております。また、LAPSSログイン画面の「LAPSS上の操作でお困りの方はこちら」からユーザーズガイドを閲覧いただけます。LAPSS専用の問い合わせ窓口も設置しております。

マニュアル・支援ツール等の一覧

● マニュアル類

ユーザズガイドで基本的な機能を確認し、より詳細を知りたい場合にはシステム操作手順書をご参照いただけますと幸いです。

→https://www.lapss.env.go.jp/lapss_test/help/help.html

- ユーザズガイド：事務局・施設管理部局向けをそれぞれご用意しております。
- システム操作手順書：より詳細に操作や機能を確認したい際にご利用ください。

● 動画での操作説明

支援サイト、LAPSSヘルプページそれぞれでLAPSSの操作デモ動画を公開しております。

- 支援サイト（操作勉強会）：主要な機能の操作デモの録画を公開しております（本日の内容と同）。
→https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/shien.html
- ヘルプページ動画照会：「事前準備編」と「PDCA編」に分けた機能紹介に加えて、「使い方ヒント」として注意点についても紹介しております。
→https://www.lapss.env.go.jp/lapss_test/help/help.html

● 問い合わせ窓口

LAPSSの操作についてご不明な点がございましたら、お問い合わせ窓口をご利用ください。

- 【お問い合わせ窓口（ミツイワサポートサービスセンター）】
 - ・ 電話番号：0422-67-9338
 - ・ メールアドレス：lapss-helpdesk@mitsuiwa.co.jp

● 庁内等での説明資料

支援サイト上で、LAPSS説明会の資料を公開しております。

LAPSSの基本機能に加えて導入団体の声や成果についても紹介しておりますので、ぜひご活用ください。

→https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/system2021/siryou/lapss_briefing.pdf

ご参加ありがとうございました